

サービスロボットに関する国際標準化セミナー
 —介護分野でのロボット機器必要性 スイス/日本の視点から—
 一般財団法人日本規格協会/IEC 活動推進会議/一般社団法人国際標準化協議会

開催日時：平成29年10月23日（月）14時～16時30分（受付開始 13時30分）

開催場所：東京国際フォーラム ガラス棟7階G701会議室

参加料：無料

申込方法：次の申込サイトからお申込みください。

https://www.jsa.or.jp/dev/seminar_isf_form_171023/

国際標準化セミナー		
開催場所：東京国際フォーラム ガラス棟7階G701会議室		
時間	テーマ	講師（敬称略）
14:00～14:40	Acceptance and testing of AAL (Active Assisted Living) & robotic innovations and its market in case of Switzerland ※同時通訳がつきます。	Prof. Dr. Sabina Misoch Head of Interdisciplinary Competence Center for Ageing (IKOA)
14:40～15:20	離床アシストロボットの開発プロセス —実証評価～国際規格認証取得・商品 化までの取組み— ※日本語での講演です。	パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 ロボット・リハビリ事業開発部部长 河上 日出生
15:20～16:20	【ショートプレゼンテーション】 新しい技術の意義を評価する手法の開 発 【パネルディスカッション】 ：介護分野でのロボット機器必要性 【質疑応答】 ※同時通訳がつきます。	プレゼンター： 厚生労働省 国立障害者リハビリテーションセン ター研究所 福祉機器開発部部长 井上 剛伸 コーディネータ： 社団法人日本ノーリフト協会 代表理事 保田 淳子

注：AAL(Active Assisted Living)は、IoT等IT技術により製品やサービス、システムを組み合わせることにより、高齢者等の自立した日常生活の実現を目指す活動です。IEC(国際電気標準)では、専門委員会である Systems Committee_AAL で標準化・規格化の検討が行われています。

注：プログラムは、当日変更される場合があります。

東京国際フォーラム：

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5-1

電話（代表）：03-5221-9000

アクセス：<http://www.t-i-forum.co.jp/general/access/>

お問い合わせ先：

一般社団法人国際標準化協議会事務局

〒108-0073 東京都港区三田3-13-12 三田MTビル日本規格協会内

TEL:03-4231-8520 FAX:03-4231-8655 E-mail: jimukyoku@isf-net.or.jp